

平成30年度当初予算 企画振興部主要施策の概要

◎予算編成のポイント

- ・ 北陸新幹線の早期完成に向けた整備、並行在来線対策を推進する。
- ・ 新幹線開業効果を持続・発展させ、県内全域に波及させるための取り組みを推進する。
- ・ 東京国立近代美術館工芸館の移転整備に取り組む。
- ・ 小松空港、のと里山空港の航空ネットワークを活用した交流促進に取り組む。
- ・ 大都市圏から石川への人の流れの形成に向けた移住・定住の促進に取り組む。

◎重点主要施策の概要

- 北陸新幹線金沢・敦賀間の早期完成・開業、大阪までのフル規格による早期全線整備に向けて取り組むとともに、並行在来線の利活用促進等を図る。
- 新幹線開業効果を持続・発展させ、県内全域に波及させるため、受け地の魅力づくりや高等教育機関の活性化と魅力発信などの取り組みを進める。
- 東京国立近代美術館工芸館については、国、独立行政法人国立美術館、金沢市との関係者間での協議を進めながら、移転整備を推進する。
- 小松空港については、新幹線金沢開業により航空を取り巻く環境が大きく変化した中で、国内線・国際線双方の利用促進やネットワーク充実、国際物流拠点化の推進などの取り組みを戦略的に進める。
- のと里山空港については、能登の魅力ある食・祭り・イベント等を活用した新規需要開拓・定着やマイ空港意識の醸成など、首都圏・地元双方向での利用促進に取り組む。
- 移住・定住の促進については、「いしかわ移住パスポート（Iパス）」の発行や子育て世帯への働きかけなど、石川への人の流れを確かなものにするための取り組みを進める。

平成30年度当初予算 企画振興部主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
1 人やものの交流を盛んにする基盤整備とその活用 ・ 北陸新幹線建設費負担金	20,500,000	金沢～敦賀間
2 開業効果の県下全域への波及に向けた受け地の魅力づくり ・ のと鉄道観光列車の魅力発信 ・ いしかわ食のてんこもりフェスタの開催	1,000 4,000	モニターツアーの実施、リーフレットの作成 地域おこしご当地グルメイベントの実施
3 東京オリンピック・パラリンピックを見据えた大規模プロジェクトの推進 ・ 東京国立近代美術館工芸館の移転整備	1,982,000	旧陸軍第九師団司令部庁舎・金沢偕行社解体・復原工事
4 個性と魅力にあふれる文化と学術の地域づくり (1) いしかわの工芸文化の魅力発信と工芸館開館に向けた気運醸成 ・ 旧陸軍第九師団司令部庁舎・金沢偕行社の魅力発信	3,000	◆見学ツアーの開催（5月）
(2) 高等教育機関の集積を活かした「学都石川」の魅力向上 - 大学コンソーシアム石川に対する支援	16,508	いしかわシティカレッジにおける単位互換事業の推進など
- 高等教育機関による県外高校生への魅力発信	1,900	首都圏等での高校訪問など
- 高等教育機関との連携による学術交流の推進 ・ いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニットとの連携	25,000	里山里海の利用保全など持続可能な開発をテーマとする研究活動に対する支援など
・ いしかわ国連スタディビジット・プログラムの実施	2,500	国連大学等と連携し国際舞台での活躍を志す学生を国連本部等へ派遣
- 高等教育機関の地域貢献による地域活性化の推進	6,880	学生と地域が連携して取り組む活動への支援
5 航空ネットワークを活用した交流の促進 (1) 小松空港 ・ 航空の優位性を活かした利用促進	84,400	羽田便ビジネス利用・観光利用の促進、福井県との連携による新規需要開拓、羽田乗継利用旅行商品の造成支援、駐車場料金の軽減など
・ 国際旅客便の利用促進	53,500	台北便就航10周年記念式典の開催（4月）、台北便・ソウル便・上海便の旅行商品造成支援・広報等による年間を通じた需要の喚起など
・ 国際定期路線の開拓	25,000	香港チャーター便の運航支援など
・ 国際物流拠点化の推進	17,380	新規貨物開拓のための輸送トライアルへの助成など
(2) のと里山空港 ・ 安定需要の確保に向けた利用促進活動の展開	168,500	能登の食・祭り・イベント等を活用した市町との連携による旅行商品の造成支援、地元の児童・生徒に対するマイ空港意識の醸成など
・ 利用者の利便性の向上	2,710	二次交通（ふるさとタクシー）の運行支援
・ 国際インバウンドチャーター便の運航支援	12,000	のと里山空港を利用したインバウンドチャーター便による海外からの旅客誘致に対する助成

事 業 名	金額(千円)	説 明
6 働き盛り世代の移住促進による活力創出 ・ 石川の強みを活かした戦略的な魅力発信	34,200	予算で世帯を対象としたセミナーやツアーの開催、北陸三県等による合同移住イベントの実施(東京、大阪)、短期移住体験の提供(能登地区、加賀地区)など
・ 移住希望者の経済的負担の軽減	3,100	「いしかわ移住パスポート(Iパス)」の発行
7 安全・安心と豊かな環境づくり (1) 生活を支える交通基盤の確保 ・ JRいしかわ鉄道に対する支援	150,000	並行在来線運行支援基金の活用による乗継割引・運賃値上げ抑制に対する助成
・ のと鉄道運行維持への支援	98,350	鉄道基盤維持等に対する助成
・ 鉄道事業者が実施する安全対策への支援	142,456	鉄道事業者が安全対策として行う設備整備に対する助成
・ 生活路線バス運行維持への支援	254,895	地域住民の日常生活に供する公共交通を確保するための生活路線バスの運行維持に対する助成など
・ へぐら航路の運航維持への支援	20,346	島民向け運賃引き下げに対する助成など
(2) 再生可能エネルギーの利活用の推進 ・ 民間企業の再生可能エネルギー事業への参入促進	融資枠 5億円	再生可能エネルギー導入支援融資